

令和元年度 市民ワークショップ

結果報告書

目次

1. 市民ワークショップの概要	3
1-1. 市民ワークショップ開催概要	3
1-2. ワークショップのテーマと当日プログラム.....	4
2. ワークショップの進め方	5
2-1. グループワークの進め方.....	5
2-2. ワークショップで使用了資料.....	7
3. ワークショップの成果物	8
3-1. 各グループのまとめ	8
グループ1	8
グループ2	10
グループ3	12
グループ4	14
グループ5	16
グループ6	18
グループ7	20
グループ8	22
グループ9	24
グループ10	26
3-2. 全グループで多かつた意見.....	28
3-3. 参加者の声.....	29

1. 市民ワークショップの概要

1-1. 市民ワークショップ開催概要

①開催の目的

- 本市では現在、新たな「さいたま市総合振興計画」（計画期間：2021～2030年度）の策定を進めています。
- 計画の策定に向けて、市民の皆様のご意見を聞き、今後のまちづくりに活かしていくため、「市民ワークショップ」を開催しました。

10年後のさいたま市はどんなまちであつたらよいと思いますか？
さいたま市でどんなふうに暮らしたいですか？

市民の視点からご意見やアイデアを聞きました！

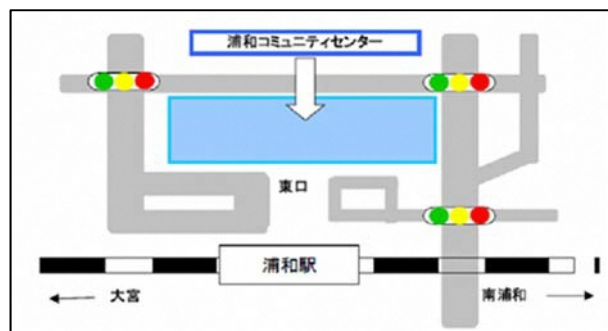
②ワークショップ参加者の募集方法

- さいたま市在住の18歳以上80歳未満の方から、無作為に6,000人を抽出し参加募集案内を送付しました。
- なお、ワークショップ参加者は各年代がバランス良く選ばれるように抽出し、10代から70代までの計87人が参加しました。



③開催場所と日時

- 開催日
8月18日（日）
13:00～16:30
- 開催場所
浦和コミュニティセンター（コムナーレ
10階）、第15集会室



1-2. ワークショップのテーマと当日のプログラム

①ワークショップのテーマとゴール

《テーマ》

10年後の理想のまちとそこでの暮らし

《目指すゴール》

- ・ 10年後の理想のさいたま市のイメージを地図に表現する
- ・ 理想のさいたま市での理想の暮らしを表現する



②当日のプログラム

参加者全員で開会・オリエンテーションを行い、次にグループに分かれて話し合いをしました。グループディスカッションは、セッション1とセッション2に分け「未来のさいたま市の理想」と「理想のまちでの暮らし」について話し合いました。最後にいくつかのグループが発表しました。なお、グループは年代別の10グループとし、1グループ10人程度をめやすに編成しました。

【表1】 当日プログラム

時間（目安）	内 容
12:30~	■ 受付・ご案内
13:00~ 13:30	(1) 開会・オリエンテーション 本日の進め方の説明 将来都市像「上質な生活」「東日本の中枢都市」の説明
13:30~ 14:40	(2) グループディスカッション セッション1 理想のまちのイメージを共有しよう
14:40~ 14:50	休憩
14:50~ 16:10	(3) グループディスカッション セッション2 理想のまちでどんなふうに暮らしたい？
16:10~ 16:20	(4) 発表
16:20~ 16:30	(5) まとめ・事務連絡 閉会

2. ワークショップの進め方

2-1. グループワークの進め方

セッション1で話し合うこと

▶セッション1 理想のまちのイメージを共有しよう

- 「10年後のさいたま市はどんなまち？」を想像しながら、「こんなまちであつたらいいな」について話し合い、地図に意見を反映していきます。

(例)

- 日常生活で不可欠なもの（例：職場／お店／学校・・・）
 - 生活を楽しむために必要なもの（例：スポーツ施設／公民館／図書館・・・）
 - 地域の特性を活かした活動（例：盛んな町内会活動／スポーツイベント・・・）
 - 望ましい雰囲気（例：にぎわい・活気がある／自然に囲まれ落ち着く・・・）
- また、「その理想のまちを実現するには？」についても話し合います。
- 現在さいたま市にあって活かせること
(例：イベント施設／歴史文化資源／スポーツチーム・・・)
 - 直したいこと、改善したいこと（例：繁華街の治安／交通機能・・・）

話し合いの進め方

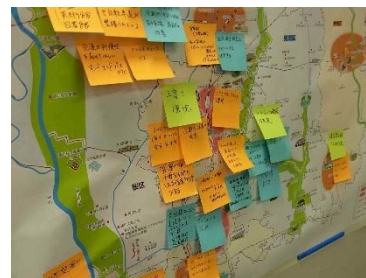
- ① 自己紹介をします。(ひとり1分程度)
- ② 各自が付箋に意見を書き出します。(5分程度)

「こんなまちであつたらいいな」

「理想のまちを実現するには？」

(活用できる資源、改善したいこと) など

- ③ 意見を発表しながら、地図上の該当する場所に付箋を貼ります。
- ④ 貼り出した付箋を見ながら、みんなで話し合います。自由に付箋を追加したり、地図に直接書き込みをしてOK！
(ファシリテーターがサポートします)



セッション2で話し合うこと

▶セッション2 理想のまちでどんなふうに暮らしたい？

- セッション1で共有した10年後の理想のまちが実現されたとして、そこでどんなふうに暮らしたいか意見を出し合います。
- 理想の暮らしぶりを場所とともに付箋に書き出し、模造紙の上に貼り出します。

(例)

- 朝は浦和のカフェで・・・
- 昼は新都心で仕事の打合せ・・・
- 夜は大宮で帰宅前に一杯飲んで・・・
- 休日は見沼たんぼを散策、スポーツ観戦・・・

話し合いの進め方

- ① 各自が付箋に意見（やりたいこと・場所）を書き出します。（5分程度）
- ② セッション1で使用した地図は壁に貼り出し、机の上には一日の流れを整理する模造紙を置きます。
意見を発表しながら模造紙に付箋を貼り、やりたいことを一日の流れに沿って整理します。地図を見ながらセッション1で出た付箋との関連性を意識してみましょう。
- ③ 貼り出した付箋を見ながら、みんなで話し合います。自由に付箋を追加したり、地図に直接書き込みをしてOK！
- ④ グループごとに、未来の理想のさいたま市での「理想の暮らし」をまとめます。



グループ発表



- 3～4程度のグループから発表します。（各グループ5分程度）
- グループで共有した「理想のまち」のイメージは？
- 理想のまちの実現のために必要なもの（こと）とは？
- そこでの理想の暮らしぶりとは？（1日の流れに沿って）

2-2. ワークショップで使用した資料

▶セッション1の地図見本



▶セッション2の模造紙見本

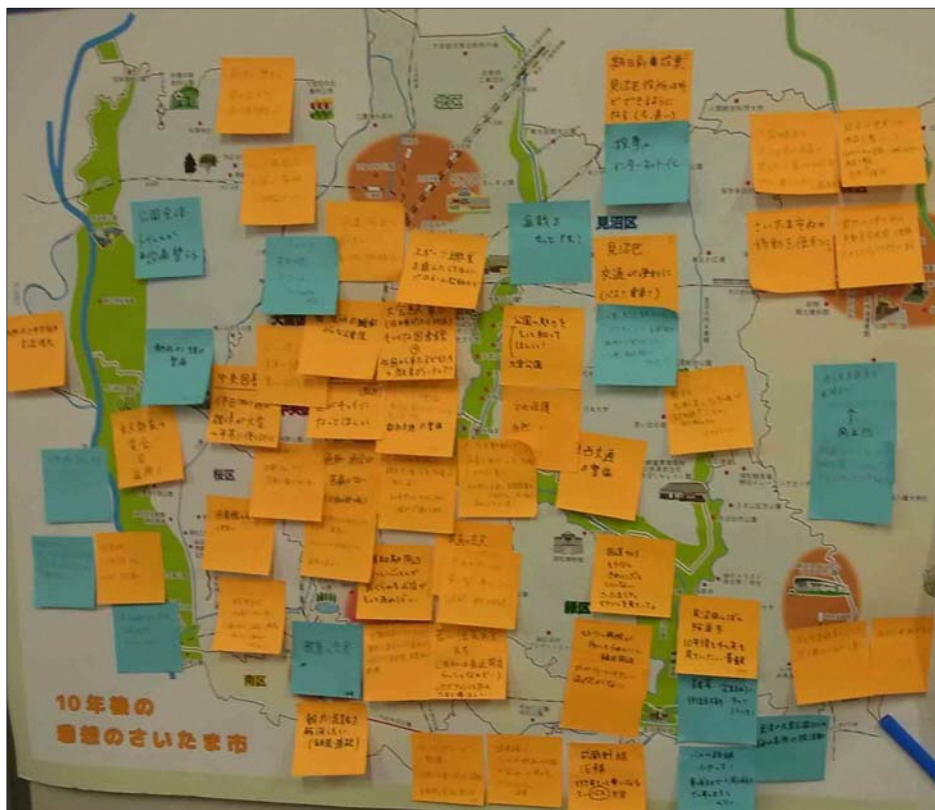
グループ	10年後のさいたま市での理想の暮らし
キーワード	
	休日
朝	
昼	
夜	

グループ	10年後のさいたま市での理想の暮らし
キーワード	
	平日
朝	
昼	
夜	

3. ワークショップの成果物

3-1. 各グループのまとめ

▶グループ1 理想のまちのイメージを共有しよう



理想のまちのイメージとして多かった意見

《都市インフラ(交通・道路)》

- 都内に1本で行け、通勤通学時間を短縮できるような交通手段がある。
- 埼玉高速鉄道だけでなく、JRの線とつながる駅がある。
- さいたま市外に出る時も(通学・通勤)ストレスなく移動できる。
- 埼玉高速鉄道を岩槻まで!
- 雑草、街路樹を定期的にキレイにしたい!

《教育》

- 市民センターなどで習い事をしたい。(夜間、朝時間)
 - 近隣住民だけでなく都内や遠方からも訪れてもらえるような美術館、展覧会が開催されている。
- 《子ども・子育て》
- 自宅周辺で仕事ができると良い(子育て世代、病気・障がいのある人も利用できる場所)

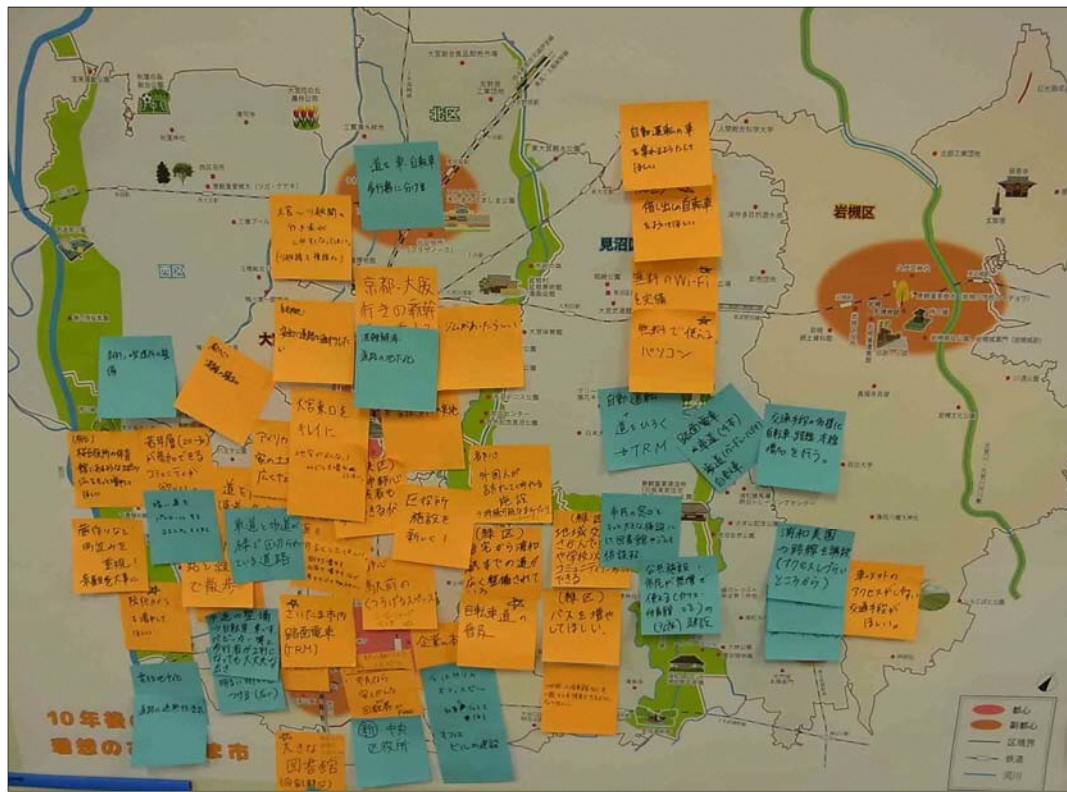
▶グループ1 10年後のさいたま市での理想の暮らし

キーワード：『点と線 ～さいたま市の魅力をつなげる～』

	平日	休日
朝	<p>《都市インフラ（交通）/経済・産業》</p> <ul style="list-style-type: none"> 平日（朝）浦和駅周辺でコーヒータイム（出勤が楽でゆっくりできる場所がほしい） 	<p>《健康・スポーツ》</p> <ul style="list-style-type: none"> 第三公園で早朝ランニングをする 元荒川沿い～岩槻公園まで桜を見ながらジョギング 運動後、オシャレなカフェでモーニング
昼	<p>《経済・産業》</p> <ul style="list-style-type: none"> きれいな南銀で友人と飲む きれいな大宮、活気のある、浦和で飲む 酒呑みにやさしい町、キレイな浦和 	<p>《都市インフラ（交通・公共施設）》</p> <ul style="list-style-type: none"> LRTで浦和美園イオンに行って映画を観る 大宮から見沼方面の自然が多いところに路面電車で行きたい LRTで埼玉スタジアムに行き、サッカー観戦する 図書館で座席を気にすることなく、ゆっくり勉強する
夜	<ul style="list-style-type: none"> 大宮周辺の居酒屋で一杯 浦和で友達と安く飲み歩き <p>《消防・防災》</p> <ul style="list-style-type: none"> 気軽に花火ができる場所を設置 	<p>《健康・スポーツ》</p> <ul style="list-style-type: none"> 県営球場で野球観戦 家族とスポーツ観戦（大宮公園など）！ ためらいなく子供と球技ができる公園がある

▶グループ2

理想のまちのイメージを共有しよう



理想のまちのイメージとして多かった意見

- | | |
|--|--|
| <p>《都市インフラ（交通・道路）》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (緑区)バスを増やしてほしい ・ (北区)貸し出しの自転車を置いてほしい ・ 車以外のアクセスがしやすい交通手段が欲しい ・ さいたま市内に路面電車(LRT)がある ・ 大宮～川越間の行き来がしやすくなってほしい (川越線を複線化する) ・ 道を広く! (車道と歩道) | <p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (緑区)地域交流が盛んで職場や学校以外のコミュニティに参加できる ・ (中央区)さいたま新都心→高齢者も参加できるイベント ・ 若年層(20～30代)が参加できるコミュニティがほしい |
| <p>《都市インフラ（公共施設）/多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都心 外国人が訪れてくれる施設がある→持続可能な住みやすい町づくり ・ 区役所施設を新しくする | <p>《環境》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ きれいな水路と緑道で散歩する ・ 緑を増やして涼しいまちにする ・ 自然が豊か |

▶グループ2

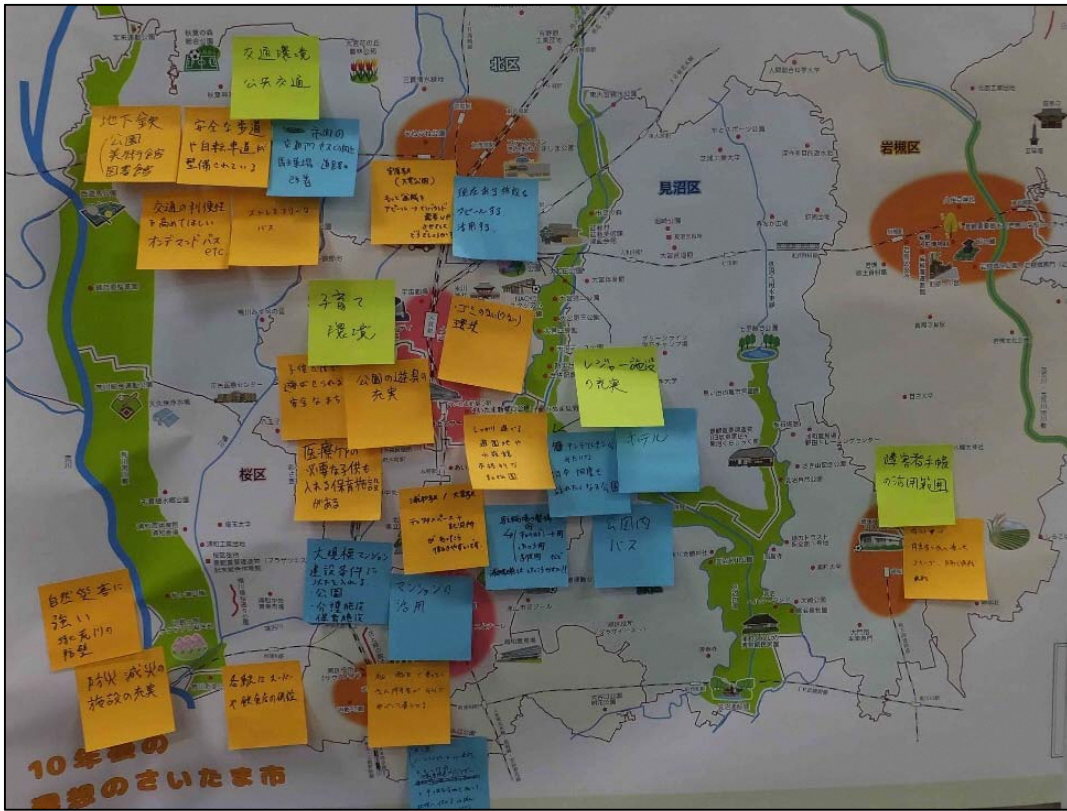
10年後のさいたま市での理想の暮らし

キーワード：『ストレスフリー出勤、安全』

	平日	休日
朝	<p>《経済・産業》</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅前または駅ナカのカフェでゆっくり本を読む 駅近のカフェで出社前にコーヒーを飲む <p>《都市インフラ（交通・道路）》</p> <ul style="list-style-type: none"> LRT で安全に子どもを見送る 	<p>《文化/環境》</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設で子どもとスポーツ、読書をする 複合施設にて本を読みながらモーニング 公園で朝ヨガ きれいな水路のある緑道を散歩
昼	<p>《都市インフラ（交通）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 近くの公園で休憩しながらコーヒーを飲む 自動運転の自動車で行く <p>《経済・産業》</p> <ul style="list-style-type: none"> 市の Wi-Fi で情報を得ながら駅前のコーヒースタンドで昼食をとる 広い仕切りがあり、Wi-Fi・コンセントがある電源カフェで休憩をする 	<p>《都市インフラ（交通）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 新電車（LRT）で都心外にお出かけする 新しい交通手段で埼玉または岩槻方面へ遊びに行く 新世代交通システムで浦和美園に行き、サッカー観戦をする <p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティ(ボランティア、習い事)に参加する。 サッカー観戦で知り合った仲間とコミュニティを結成する
夜	<ul style="list-style-type: none"> 職場からの帰宅途中にクラシックギターレッスンを受ける レッスン後、さいたまスーパーアリーナにてライブ参戦 <p>《生活安全/防災・消防》</p> <ul style="list-style-type: none"> 明るく安全な道を使って帰宅する 	<p>《都市インフラ（公共施設）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 複合図書館でコミュニティに参加し、読書をする <p>《生活安全》</p> <ul style="list-style-type: none"> 友人・家族と駅前で食事、徒歩で安全に帰宅する

▶グループ3

理想のまちのイメージを共有しよう



理想のまちのイメージとして多かった意見

《福祉》

- 埼玉スタジアムで障がい者と楽しくJリーグ、日本代表戦を観戦
- 医療的ケアの必要な子供も入れる保育施設がある

《防災・消防》

- 防災・減災の施設の充実
- 自然災害に強い（特に、荒川の防壁）

《都市インフラ》

- 交通の利便性を高めてほしい（オンデマンドバスなど）
- 安全な歩道や自転車道が整備されている

《子ども・子育て》

- 浦和駅・大宮駅でテレワークスペースと託児所がある。働きやすい環境がほしい
- 駐輪場の整備（チャイルドシート用・普通用・子ども用など）

《経済・産業》

- 宮原駅（大宮公園）もっと盆栽をアピールし、インバウンド需要UP
- しっかり遊べる遊園地や水族館がある
- 本格的な動物園がある

▶グループ3 10年後のさいたま市での理想の暮らし

キーワード：『自分らしいライフスタイルの確立（充実）』

	平日	休日
朝	<p>《福祉》</p> <ul style="list-style-type: none"> 待ち時間少なく病院で診察 看護師常勤の施設に安心して子どもを預けて出社する さいたま市内の障がい者の人も利用しやすい、レジャー施設に出かける 	<p>《健康・スポーツ》</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツまたは筋トレをする 早朝に趣味の時間をとる 障がい者とスーパーアリーナやスタジアムで、素敵なイベントに参加、スポーツ観戦をする
昼	<p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> 友人や地域の方々と有意義な時間を過ごす、ボランティア活動をする 図書館で読書をする。自己啓発ボランティア活動をする 	<p>《経済・産業》</p> <ul style="list-style-type: none"> 秋ヶ瀬公園のキャンプ、BBQ、プレイランドで自由に遊ぶ レジャー施設でリフレッシュする 市内のレジャー施設へドライブ さいたま市の名所めぐり
夜	<p>《子ども・子育て》</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育施設が充実しており、子どもを幼稚園に預けながら仕事ができる (夕方)学童保育で子供をピックアップし、家族で夕飯を食べる <p>《健康・スポーツ》</p> <ul style="list-style-type: none"> きれいな秋ヶ瀬公園でジョギング&リフレッシュ（温泉など） 	<p>《都市インフラ（公共施設・交通）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園で四季を通じゆったりと、草野球、BBQ、ペットとの散歩を楽しむ 夫婦：行きつけのお店で一杯飲んで待つ 大宮駅で子供と待ち合わせて帰宅する

▶グループ4

理想のまちのイメージを共有しよう



理想のまちのイメージとして多かった意見

- | | |
|---|---|
| <p>《都市インフラ（交通・道路）/福祉》</p> <ul style="list-style-type: none"> 歩者分離、交通インフラ先進地域と呼ばれるようになる 自転車専用レーンが張り巡らされている さいたま市営地下鉄、路面電車、モノレールなど中距離移動の充実。大型車いすでも移動が簡単な交通機関になる 都心、副都心の環境が歩きやすくなる(バリアフリー) 荒川、綾瀬川沿いの土手が整備され、サイクリングなどが楽しめる | <p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> 演劇フェスティバルに年一回参加する 「外国や県外から人が集まる大きなイベント施設」フェスやお祭りなどがたくさんある |
| <p>《経済・産業》</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事ができる場所、例えばコワーキングスペースがたくさんある 都内に通勤しなくても仕事ができる環境がある 地元ならではの地産地消の飲食店がある | <p>《環境》</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然を残しながら、都市化したまちに住む 公園で過ごす。(休日)緑があり、自然観察ができる お花見を楽しめるスポットがある 川、池周辺の環境を小中学生利用できる 畑やものづくりできる環境がある |

▶グループ4

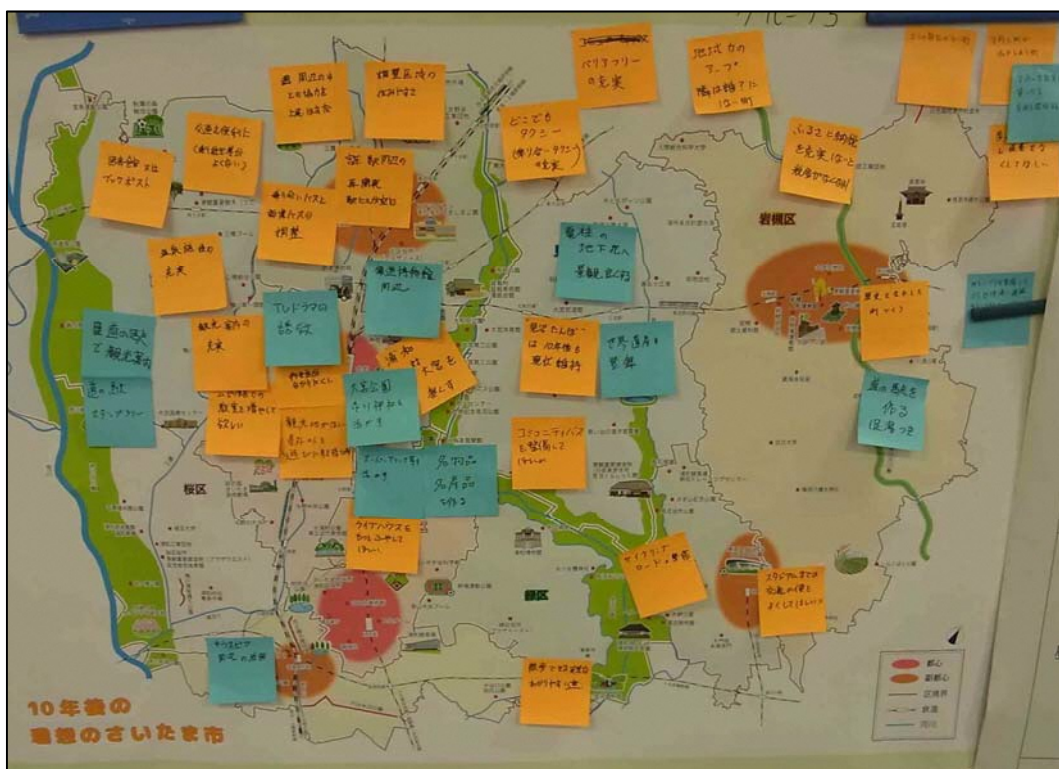
10年後のさいたま市での理想の暮らし

キーワード：『交通網の発達による余裕の発生』

	平日	休日
朝	<p>《環境》</p> <ul style="list-style-type: none"> 与野公園の園芸バラ講座受講以来育てているバラに水やりをする ファーマーズマーケットで買った埼玉県産の農産物で朝食を作る ファーマーズマーケットで買った県産の花の水替えをする 	<p>《健康・スポーツ》</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもと安全にサイクリング、公園で散歩、ピクニックにする 朝、川沿いをサイクリングしたり、散歩したりできる 汗をかく！健康づくり、自然と触れ合うスポーツ(ヨガなど)を実施する
昼	<p>《経済・産業/都市インフラ（交通）》</p> <ul style="list-style-type: none"> さいたま市内で仕事、移動が便利になり、交通網が充実する 大宮、浦和、新都心で仕事の打ち合わせ フリースペースを利用する 	<p>《環境/都市インフラ（交通）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 電車で市内を移動し、自然散策やレジャーを楽しむ(家族で) 川で釣りをする 公園や河原でBBQをする
夜	<p>《健康・スポーツ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ナイトスポーツ観戦をする(サッカー、野球、ラグビーなど) 公園などで軽く汗を流したりできる <p>《文化/教育》</p> <ul style="list-style-type: none"> 博物館で文学講座を受講する 	<p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> 地元のその道のプロとのふれあう場がある 広場で大道芸やストリートの出し物を見物、スター誕生!! 16世紀の邸宅が再現されたレストランで食事をする <p>《健康・スポーツ》</p> <ul style="list-style-type: none"> 家族で新交通に乗り埼玉スタジアムに行き、サッカー観戦 埼スタでサッカー観戦をする 小・中・高の体育館で身体を動かすことができる

▶グループ5

理想のまちのイメージを共有しよう



理想のまちのイメージとして多かった意見

- | | |
|---|--|
| <p>《交通・都市インフラ（道路）》</p> <ul style="list-style-type: none"> どこまでもタクシー(乗り合いタクシー)の充実 コミュニティバスを整備してほしい 利用しやすい乗り合いバスと商業バスがある 車以外で移動しやすい交通手段が欲しい 散歩できる安全な分かりやすい道がある 歩道の狭さと段差をなくしてほしい | <p>《経済・産業/文化》</p> <ul style="list-style-type: none"> 温泉施設の充実 観光案内の充実 観光地が欲しい(県外の人遊びに来る様な所) 歴史を生かしたまちづくり <p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域力のアップ、「隣に住んでいる人は誰？」にしない町にする 劇場やライブハウスをもっと増やしてほしい |
| <p>《環境》</p> <ul style="list-style-type: none"> “見沼田んぼ”は十年後も現状維持 ごみの散乱がない町 自然豊かに | <p>《教育/都市インフラ（公共施設）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校と町が協力しあう町 公民館での教室を増やしてほしい |

▶グループ5 10年後のさいたま市での理想の暮らし

キーワード：『交流しやすい暮らし、地域で支え合う』

	平日	休日
朝	<p>《生活安全/都市インフラ（道路）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 見守り体制を構築し、バリアフリー化を進める 登校の安全、道のりの確保（通学、通勤の安全性） 	<p>《環境》</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園等を散歩する 庭の手入れ 見沼田んぼの散歩やボランティア、イベント参加する
昼	<p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティア、参加者の特典としてポイント制や、メリットを考える ラジオ体操をする（安否確認、地域コミュニティ） 	<p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティアで公園などの整備する 祭りに参加する 情報提供の場に参加する 役所の開設（毎週でなくても可） 花火を上げる
夜	<p>《福祉》</p> <ul style="list-style-type: none"> 猛暑でも気軽に休める場所がほしい 安心して医療の受診 <p>《教育》</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習の場がある <p>《生活安全》</p> <ul style="list-style-type: none"> 鍵をかけなくても寝られる、防犯がしっかりした安全なまち LEDを増やす 夜遅くても安心して帰れる 	<p>《福祉/生活安全》</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療機関に行く 治安の向上、防犯、安心、安全なまちで過ごす

▶グループ6

理想のまちのイメージを共有しよう



理想のまちのイメージとして多かった意見

《経済・産業》

- 農業活動の活性化
- 誰でも参加できる農業
- 生きがいを感じられるまち、仕事がある
- シェアリングエコノミー活動、展示場ハウスの利用
- 空き家を利用して、未成年と高齢者のレストランを運営。食べ物を自分たちで作る

《教育》

- VR で郷土を感じながら、郷土料理を堪能する
- 生涯学習、生涯教育の場が充実している

《都市インフラ（交通）》

- 交通の便が良い、電車・バス・自動車・シェア自動車など
- パーソナルモビリティ（電動車）で名所を巡る

《福祉/健康・スポーツ》

- 市のアプリで健康管理（食事・運動）、医療が充実している
- 気軽に集まって体操・ヨガ・太極拳などをする
- 総合病院が1つある
- 高齢者にやさしい町にして欲しい

《環境》

- ゴミのリサイクル率の高い街

▶グループ6 10年後のさいたま市での理想の暮らし

キーワード：『コミュニティ・市内での交流・仕事—社会のための私—』

	平日	休日
朝	<p>《健康・スポーツ/経済・産業》</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸農園で農作業 早朝ウォーキング、冬は見沼田んぼで 農産物朝市に行く 	<p>《健康・スポーツ》</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝、北浦和公園で太極拳をする 富士浅間神社・岩槻文化公園・岩槻城址公園、愛犬と散歩する サイクリングロードでさいたま市を一周する 氷川神社まで散歩する
昼	<p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝食専用の食堂、高齢者が運営 色々なサークル、ボランティアに参加する 事前に登録していたボランティア、シェアリング活動 高齢者のシェアハウスと、高齢者による地域農産物のマーケットに行く 	<p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> 古民家カフェでコーヒーをいれ、BBQ・ボランティア、農産物シェア 仲間と運動や趣味の話しに興ずる 自分の周り、空間に向き会えるような暮らし。何か仕事を持ち若者と交流する 集合する場所がほしい。公民館で月1回町内会・食事会をする
夜	<p>《教育》</p> <ul style="list-style-type: none"> 埼玉大学の社会人大学校へ参加する 大学で知りたかった事をいっぱい勉強する <p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> 大宮で東北地方のグルメを楽しむ ふれあいコミュニティでどの世代も一緒に食事をしながら情報を収集する 	<p>《健康・スポーツ》</p> <ul style="list-style-type: none"> 大宮、美園のスタジアムでサッカー観戦

▶グループ7

理想のまちのイメージを共有しよう



理想のまちのイメージとして多かった意見

- | | |
|---|---|
| <p>《健康・スポーツ/都市インフラ（公共施設・交通）》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 週2回くらい運動する。プール、ジム、ウォーキング、ラジオ体操など ・ 見沼たんぼの遊歩道、景観が美しく整備され、立ち寄れるカフェやパン屋さんがある ・ 健康年齢を高められるような運動ができるスポーツ施設が多い ・ さいたま市の東西をつなぐ交通網が整備され、鉄道をバス・タクシーでスムーズな行動ができる ・ 大人も子供も趣味や習い事、コミュニケーションが取れる施設がたくさんあるといい、公民館、児童センター・コミュニティセンターがある | <p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スーパーアリーナ、埼スタのイベントに来た人の宿泊先が十分に確保されている ・ 地区の子どもと話せる場がほしい（今は学校へも入れない、子供にも話しかける事はダメ） <p>《子ども・子育て》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て支援の充実→中3まで医療費無料、現状のまま継続してほしい ・ 最寄り駅に保育園が設立されている <p>《経済・産業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都内まで通勤しなくてよいサテライトオフィスが整備されている ・ 都内までいかなくても仕事ができる境が増えるといい、企業の拠点になる |
|---|---|

▶グループ7

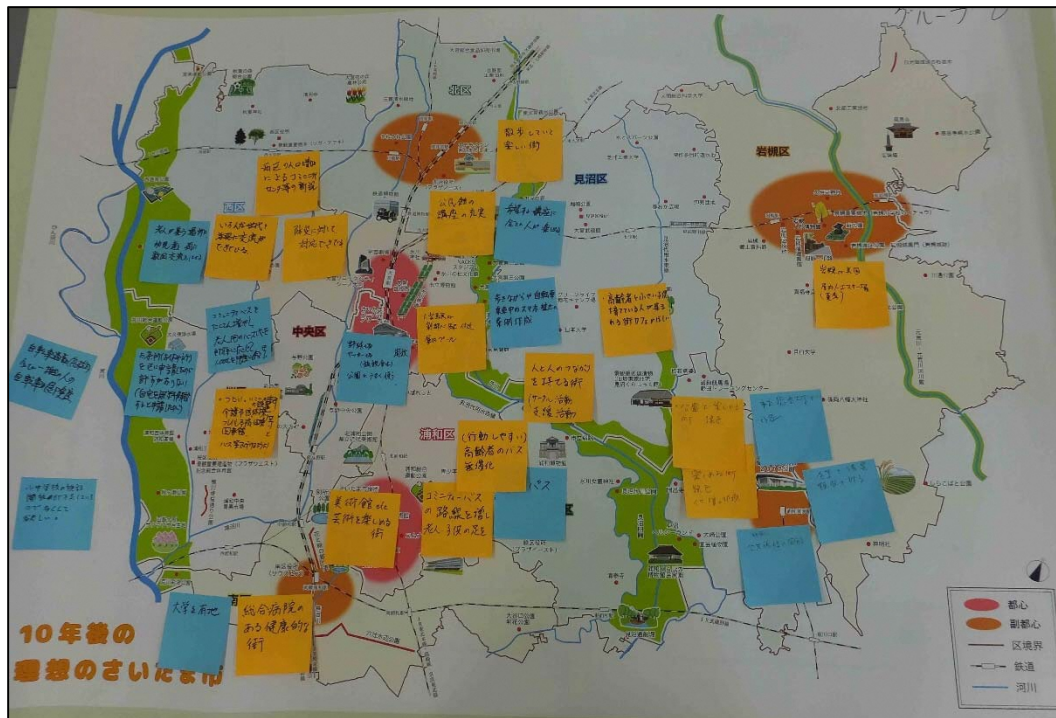
10年後のさいたま市での理想の暮らし

キーワード：『さいたま市内で完結する暮らし』

	平日	休日
朝	<p>《健康・スポーツ》</p> <ul style="list-style-type: none"> 何かスポーツをしてから、サテライトオフィスに出勤 中央区の入間川部屋で朝稽古を見学 →身近にいる力士と交流ができる 散歩・ラジオ体操をする 埼玉県内でゴルフをする 	<p>《経済・産業/都市インフラ（公共施設）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 武蔵浦和駅周辺のカフェでお茶を飲む→武蔵浦和の図書館に行く 週1回図書館で勉強する 共同農園で畑仕事をする
昼	<p>《経済・産業/教育》</p> <ul style="list-style-type: none"> サテライトオフィスで全く異業種の人と話をする。話をする中で、新しいビジネスが生まれる 2～3時間程度の労働をする 大宮の生涯学習センター（さいたま市民大学）などの公開講座に参加する 教養づくりをするため、美術館、映画館（ミニシアター）、カルチャースクール（絵画・楽器）に行く 	<p>《健康・スポーツ》</p> <ul style="list-style-type: none"> 週2回プールに行く 週2回ジムに行く 武蔵浦和駅→別所沼公園までウォーキングをする ジムに行く（プール・ダンス）
夜	<p>《生活安全》</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な場所での飲食（西区少ない） 散歩、自宅でゆっくり夕食 	<p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> 友人と一緒にランチをとる 月1回、ミニコンサート、習い事、勉強会に参加する

▶グループ8

理想のまちのイメージを共有しよう



理想のまちのイメージとして多かった意見

- | | |
|--|---|
| <p>《都市インフラ（公共施設）/経済・産業》</p> <ul style="list-style-type: none"> 西区の人口増加、コミュニティセンター等を新設する 高齢者と子連れが集まれる街カフェが欲しい <p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> 老人と幼児たちが集う場所を作り、数回交流を図る 人と人のつながりを持てる街(サークル活動、支援活動) <p>《福祉/都市インフラ（交通）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 集える、憩える場所の設置。介護予防、体操、フレイル予防、体操等と図書館へバス等で行けるように！ 総合病院のある健康的な街 | <p>《文化/教育》</p> <ul style="list-style-type: none"> 美術館などを増やし芸術を楽しめる街にする 芸術を楽しめる地域（緑区）、人々が増えていく地域にする 公民館の講座の充実 <p>《都市インフラ（交通）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 散歩していて楽しい街にする (行動しやすい)高齢者のバス無償化 コミュニティバスをたくさん増やしてほしい。老人用のバス代を所得に応じて設定してほしい <p>《防災・消防》</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災に対して対応できている |
|--|---|

▶グループ8 10年後のさいたま市での理想の暮らし

キーワード：『健康、文化的、地域貢献、悠々ユッタリ(今を維持しつつ)』

	平日	休日
朝	<p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達四人が料理を作りに来るので準備、掃除をする ・ 友達と作った料理を食し、午後はお茶会に参加する(おしゃべり) ・ 庭の草取り、外回りをする(ボランティアに行く) 	<p>《健康・スポーツ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体を動かして健康の維持が可能、体操、ボランティアに参加する ・ 八王子公園をウォーキング ・ 八王子公園でゲートボールをする ・ 近くの人間を誘ってサッカー場、ロッカールームで認知症予防体操を受講している ・ スキーや水泳のインストラクターをする
昼	<p>《健康・スポーツ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フレイル予防の体操ができる ・ スポーツクラブで温泉に入る <p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達が帰った後の片づけ、疲れて早く寝る 	<p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣住民と融和し、散歩を兼ねてボランティア(清掃活動)を行う ・ 中部公民館で中国語のサークル活動に参加している。留学生と会話を楽しんでいる ・ 若い人が増え、まちに活気が満ちる、生活感がある
夜		<p>《生活安全/防災・消防》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災アドバイザーとして研修指導を行う、救急救助、消防、地震対策の指導など ・ 地域内の安全生活のサポートを行う

▶ グループ9

理想のまちのイメージを共有しよう



理想のまちのイメージとして多かった意見

《都市インフラ（交通）》

- バスや電車の一日フリーパスがある
- 鉄道の利便性をあげる

《経済・産業》

- 企業（特にスポーツ関連）を誘致して、住む街だけでなく、働く街になる

《都市インフラ（交通）/経済・産業》

- 交通利便性を武器に東日本エリアの会合やイベントがもっと増えて関連する業種が栄えてほしい

《コミュニティ・人権・多文化共生》

- （緑区）地域交流が盛んで職場や学校を使う
- 若年層(20~30代)が参加できるコミュニティがほしい

《文化》

- 多く残る歴史を古くからいる人も新しい人も共有して大切にできたらよい

《環境》

- 紫外線を気にせず自然にふれられる場所が多い。屋根や木がたくさんある(公園、子供が遊べる屋内施設)

▶グループ9 10年後のさいたま市での理想の暮らし

キーワード：平日『埼玉都民決別！～さよなら満員電車・こんにちはトラム（路面電車）～』

休日『さいこうの安心といどうが楽チンたくさんの魅力的な施設まんぞく度 100%！』

	平日	休日
朝	<p>《健康・スポーツ/経済・産業》</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝にゆっくりヨガをして大宮のサテライトオフィスでテレワークをする 自宅でテレワーク。昼は近所のカフェに行く さいたま新都心で仕事をする(より充実した駐輪場) 市内の企業で働く。または、テレワークで自宅勤務する 	<p>《経済・産業》</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の森にカフェがあって散歩がてらにコーヒーを飲む <p>《環境》</p> <ul style="list-style-type: none"> JA か道の駅で野菜を買う 畑でジャガイモとナスを育てる 早起きして畑仕事、またはウォーキングをする
昼	<p>《都市インフラ（交通）/経済・産業》</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通の便が良いという利点を活かした働き方。さいたま市内、都内はもちろん新幹線で全国対応、インターネットと羽田・成田空港を経由して全世界対応の仕事ができる <p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> 空いた施設（学校、商店）に行く。地域の交流スペースにする(インターネットにつなげたら尚よい) ボランティア。子ども達だけでなく様々な人が参加する 	<p>《健康・スポーツ/文化》</p> <ul style="list-style-type: none"> 市の体育館でバドミントンをする(スポーツをしたい時にできる状態にしてほしい。予約がいっぱい) バランス良く温故知新する休日を過ごす。 さいたま市の特性（地域の歴史、最新の情報や流行、芸術やスポーツにふれることができる）を楽しむ休日を過ごす
夜		<p>《教育/文化》</p> <ul style="list-style-type: none"> さいたま市内の大学で、社会人講座を受け、専門分野について勉強する 他の区の歴史イベント（おまつり）に参加してスタンプラリーをする（市民がまわる）

▶グループ10

理想のまちのイメージを共有しよう



理想のまちのイメージとして多かった意見

《都市インフラ（交通）》

- 各ターミナルがあり、シャトルバスが充実している（鉄道連携の）
- 電気バス（無料）で市街地を行き来する
- 大宮駅前、日本一のペDESTリアンデッキがある（ランドスケープデザインのすぐれた街）

《コミュニティ・人権・多文化共生》

- 思いやりや、手助けが自然に出来る市民が多く生活しているきれいで好きな街
- 交流ができる場所がある（ハコモノだけでなく）

《文化/経済・産業》

- 都市型農業の中心。市民が身近に農業にたずさわれる。農家レストランもあるまち
- 文化的な市民生活の充実
- 地域資源を活かした匠のまち。盆栽・人形・鉄道が有名なまち
- 規模の大きい劇場があり、東京から客が来る

《健康/スポーツ》

- エリアにより大分差があるが、ウォーキングするにふさわしい場所があるとよい
- 若者が集まれるスポーツ施設がほしい

▶グループ10 10年後のさいたま市での理想の暮らし

キーワード：『お年寄が元気なまち、世代間の交流が豊かなまち、外部からの交流が増えるまち、地元で買物、地元完結型（日常生活）』

	平日	休日
朝	<p>《健康・スポーツ/環境》</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園でラジオ体操、ヨガ、太極拳をする 四季を感じながら散歩する 見沼代用水をウォーキング 緑化保全活動をする 	<p>《都市インフラ（交通）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 新幹線を利用して日帰り旅行をする 青春 18 キップで旅行する
昼	<p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> シニアボランティアができる場所、機会が沢山あるとよい。社会に役立つことが楽しくなる 市民農園で野菜作りをする 地域内の公園広場で友人や知人と談話する 近場でのんびり出来るような場所（例 お茶を飲んで食事が出て本を讀んで）がほしい 	<p>《コミュニティ・人権・多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国人向けボランティアに参加する 街の景観を今より美しくする（ボランティア等募集して、かかる費用は公費で負担する） 子供と大人がふれ合える施設に行く（昼・夜） <p>《教育》</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民大学で講義を聴く
夜	<p>《都市インフラ（道路）/生活安全》</p> <ul style="list-style-type: none"> 昼夜安心して不安なく歩ける歩道を散歩する 	<p>《健康・スポーツ》</p> <ul style="list-style-type: none"> スーパーアリーナでバスケットボール観戦する 埼玉スタジアムで We are Reds!!

3-2. 全グループで多かった意見

『上質な生活』『東日本の中枢都市』に関連する意見

都市インフラ（交通・道路）に関する意見

- ◆ 新しい交通手段で埼玉 or 岩槻方面へ遊びに行く
- ◆ LRT で安全に子どもを見送る
- ◆ パーソナルモビリティ（電動自動車）で名所を巡る
- ◆ 電気バス（無料）で市街地を行き来する など

上質な
生活

経済・産業（産業拠点）に関する意見

- ◆ 都内まで行かなくても仕事ができる環境が増えるといい、企業の拠点があるまち
- ◆ 仕事ができる場所が充実(コワーキングスペース)
- ◆ サテライトオフィスで全く異業種の人と話をする中で、新しいビジネスが生まれる
- ◆ 浦和駅・大宮駅、テレワークスペース+託児所があったら働きやすい など

東日本の中枢に特に関連した意見

- ・ 大宮で東北地方のグルメを楽しむ
- ・ 交通利便性を武器に東日本エリアの会合やイベントがもっと増えて関連する業種が栄えてほしい

東日本
の中枢

都市インフラ（公共施設）/経済・産業（都市農業の振興）に関する意見

- ◆ 空いた施設（学校、商店）は地域の交流スペースに（ネットにつなげたら尚よい）
- ◆ 空き家を利用して、未成年と高齢者のレストランを運営。食べ物を自分たちで作る
- ◆ ファーマーズマーケットで買った県産の花の水替えをする
- ◆ 高齢者のシェアハウスと、高齢者による地域農産物のマーケットがある など

コミュニティ・人権・多文化共生に関する意見

- ◆ 外国か県外から人が集まる大きなイベント施設、フェスやお祭りなど
- ◆ ふれあいコミュニティでどの世代も一緒に食事をしながら情報を収集する など

環境/教育に関する意見

- ◆ “見沼田んぼ”は十年後も現状維持
- ◆ 市内の大学で社会人講座を受け、専門分野について勉強する など

3-3. 参加者の声

発表後、どのグループでも「さいたま市で完結する」という感想は共通していたと思います。
①交通の整備(特に東西)②各所の魅力をさいたま市民が知る→広げる重要性を感じました。



10代(グループ1)



地域ごとという縛りが難しかったです。
全体的な話になることが多かった。



60代(グループ8)

今回参加して市の現状と未来について考えることができました。
参加してみて良かったです。



30代(グループ3)

人と人とのつながりを大切に、交流の機会を増やしていけるとよいと思います。
安心安全(全世代型社会保障の充実)の環境づくりが大切だと思います。



20代(グループ2)

今回のような複雑なテーマを挙げたにもかかわらず、参加者全員が議論に加わり、クジで決めた発表者がキチンと話せるのは、実はすごいことだと思います。さいたま市民のリテラシーの高さを改めて実感しました。こういうのを市の「強み」に結び付けて政策を考えると良いと思います。



50代(グループ7)

